

三次市アスパラガス栽培法人研修会開催

【平成 29 年 1 月 6 日掲載】

三次市では、アスパラガスを栽培する集落法人が数・面積とも毎年増加しており、平成 28 年 12 月現在、15 法人、7.5ha と、市全体の栽培面積の約 1/4 を占めます。これまでの取組により、アスパラガス部門が黒字化する法人や、ハウス栽培の導入によりさらなる収益性向上に取り組む法人も増えてきています。

平成 28 年 12 月 19 日、三次市農業振興会議産地振興推進班アスパラガスチーム（三次市，JA 三次，JA 庄原，北部農林水産事務所，北部農業技術指導所）は、県三次庁舎において、集落法人を対象にした研修会を開催しました。

研修会には、12 法人 20 名が出席し、各法人が今年の栽培実績を報告しました。また、指導所から、今年露地ほ場で多発した茎枯病の対策、収穫作業の動画紹介及び主要法人の作業労働時間と経営収支の分析を報告しました。最後に市から支援事業の説明がありました。

収穫作業の動画紹介では、作業者の腹部に装着することでハンズフリーで撮影できるウェアラブルカメラを使用し、3 経営体の収穫・調製作業の様子を紹介しました。来年から収穫開始する法人の参加者からは、「効率的な作業を行うため、他のメンバーと一緒に動画を見たい。」との話がありました。



【今年の栽培実績を説明する法人代表者】

情報提供元

北部農業技術指導所